

2003年9月29日

Windows(R) Media(R) Version 9 に対応したメディアプロセッサ用ライブラリを提供

日立製作所(執行役社長：庄山 悦彦 / 以下、日立)は、このたび、システム開発研究所においてメディアプロセッサ BroadGear(TM)向けミドルウェアとして、米国 Microsoft Corporation の Windows(R) Media(R) Version9 シリーズ対応のデコーダライブラリを開発し、2004年3月から提供を開始します。

本ライブラリを、日立の高い画像処理能力と多種多様なメディア処理規格に対応できるメディアプロセッサ BroadGear(TM)に搭載することによって、Windows(R) Media(R) Video Version 9 フォーマットでエンコードされた標準テレビ(720*480画素、30フレーム/秒)相当の映像、および同 Audio フォーマットでエンコードされたステレオ音声をリアルタイムでデコードすることができます。これにより汎用プロセッサよりも低い周波数、低電圧で処理が可能です。

日立は2003年4月より VLIW(*1)、SIMD(*2)をベースとするアーキテクチャを採用した、高い画像処理性能を実現するメディアプロセッサ BroadGear(TM)を製品化し、画像圧縮ソフトなど種々のミドルウェアライブラリを提供してきました。

今回さらに、日立はマイクロソフト社 Windows(R) Media(R) Technology の優れたコーデック、ストリーミング性能を活用し、低い伝送ビットレートでの高品質の動画・音声配信、より高品質での記録媒体への長時間記録を可能にしました。

今後、日立は Windows(R) Media(R) Version9 を含むミドルウェアライブラリをデバイス開発センタより販売し、セットトップボックスやハードディスクレコーダなど Windows(R) Media(R) Version 9 ライブラリを組み込んだ幅広い用途に対応する製品とサービスを提供していきます。

また、日立は Windows(R) Media(R) Version 9 シリーズ用高品位テレビ対応デコーダ、5.1ch サラウンド音声対応デコーダ/エンコーダも開発してまいります。

(*1)VLIW(Very Long Instruction Word)：命令語長を長くすることにより、1サイクルで複数の処理を行うプロセッサアーキテクチャ

(*2)SIMD(Single Instruction / Multiple Data)：1つの命令で複数のデータを扱うマイクロプロセッサの処理方式のひとつ

他社所有権に関する表示

- * Windows(R) Media(R)は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- * その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

製品情報のホームページ

- * BroadGear(TM)

http://www.hitachi.co.jp/Div/ddc/product/broadgear_top.html

- * Windows(R) Media(R) Version 9

<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/default.aspx>

照会先

株式会社 日立製作所 システム開発研究所企画室 [担当：鈴木]
〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺 1099 番地
電話：044 - 959 - 0325 (ダイヤルイン)

以 上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
